

**ご意見募集しています**  
Info 国営公園整備・管理運営プログラム

国営明石海峡公園では、事業実施過程の透明性確保等を図るため、公園が取り組む整備及び管理運営等を取りまとめた「国営公園整備・管理運営プログラム」を策定・公表し、事業を行っています。魅力ある都市公園とするために、平成28年度までの「整備プログラム」について、ご意見をお寄せ下さい。

■ご意見募集期間  
平成25年11月18日(月)  
～12月16日(月)

■「国営公園整備・管理運営プログラム」の入手方法  
国営明石海峡公園のホームページからダウンロードしていただけます。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/akashi/>

**ひょうご森のまつり出展**  
Events 平成25年11月4日(月・祝)

神戸市立森林植物園において兵庫県・神戸市主催で開催された「ひょうご森のまつり2013」に国営明石海峡公園として初めて出展しました。今年のテーマは「『都市山』六甲山の『恵み』を育てる、活かす、楽しむ～森はともだち、森とともに～」。

公園紹介パネルの展示に加え、参画団体のみなさんの協力を得て竹細工や版画刷り体験、あいな里山の野草や水辺の生きもの展示を行いました。多くの家族連れに訪れていただき、にぎやかで楽しいブースを提供することができました。(協力団体:あいな野草くらぶ、ため池・湿地帯生き物保全グループ、わかば会、シニアしごと創造塾)



国営明石海峡公園テントブースのようす



あいな里山の野草や水辺の生きもの展示



竹コッポリを作って遊ぶ子どもたち



**あいな里山公園情報**  
～国営明石海峡公園神戸地区だよ～

**第14回あいな里山まつりを開催しました**

topics  
第14回あいな里山まつり開催  
ご意見募集(国営公園整備・管理運営プログラム)  
ひょうご森のまつり出展  
イベント情報  
竹灯明台づくり

第66号  
2013年11月発行  
写真:あいな里山まつりの福刈り・脱穀体験

**イベント情報**

Events Information

**竹灯明台づくり～あいな里山で鎮魂の祈りをこめて～**

日時:平成26年1月12日(日)10:00～14:30(小雨決行・荒天中止)  
会場:国営明石海峡公園神戸地区  
内容:「阪神淡路大震災1.17のつどい」で使われる竹灯明台づくり  
定員:40名 / 参加費:無料  
持ち物:軍手、帽子、タオル・飲み物(お茶等)・おにぎり等 / 服装:汚れてもよい服装、滑りにくい靴  
申込み・問合せ:環境ボランティアわかば会 大橋 TEL/FAX:078-784-3488 E-Mail:osa318ohashi@hi-net.zaq.ne.jp



**あいな里山 知識!**

野草編 vol.25

**ツリガネニンジン** キキョウ科ツリガネニンジン属  
Adenophora triphylla var. japonica

■多年草  
■分布:北海道、本州、四国、九州

ススキ草原やため池の土手など刈り取り草原に生育する多年草。9、10月頃に咲く淡紫色の花はキキョウなどととも秋の到来を感じさせます。

和名は、釣り鐘状の花が咲き、太く大きい根を朝鮮人参にたとえたものと言われている。「山でうまいはオケラにトトキ」というはやし歌がありますが、トトキはツリガネニンジンの古い呼び名で、春の若芽をお浸しや和え物、天ぷらでいただく大変美味です。根を日干しにしたものは沙参(しゃじん)という去痰作用のある漢方薬でもあります。



製作・発行

国営明石海峡公園事務所  
〒650-0024  
神戸市中央区海岸通29番地  
**TEL(078)392-2992**  
FAX(078)392-2995  
電子メール info-akashi@kkr.mlit.go.jp  
ホームページ  
<http://www.kobe.kkr.mlit.go.jp/>

↑こちらからダウンロードできます  
あいな里山公園は、現在開園していません。許可を受けた市民団体の活動やイベント以外での一般の公園内の立ち入りはできませんのでご注意ください。

国土交通省 Akashi Kaikyo National Government Park  
この情報誌は環境に配慮したFSC森林認証紙を使用しています。

**第14回あいな里山まつり開催**

主催:国営明石海峡公園事務所・あいな里山参画団体運営協議会

Events 平成25年10月27日(日)

昨年は園内の整備工事により開催できませんでしたが、今回は台風の影響による開催中止が危ぶまれたなか、無事に秋晴れのもと第14回あいな里山まつりを開催しました。

前回に引き続き、国営明石海峡公園事務所とあいな里山参画団体運営協議会との主催で行われ、施設利用などの開園に向けた運営の試行に取組みました。また、あいな里山参画団体運営協議会による里山体験や飲食物販売などの里山に因んだ催し物のほか、神戸鈴蘭台高校OB吹奏楽団のプラスバンド演奏により、スタッフを含め600名を超える参加者には年に一度の特別開園を楽しんでいただく事ができました。

今後の運営に向けた課題も数多くありましたが、平成28年度の一部開園(予定)に向けて改善していきたいと思ひます。



あいな亭前のプラスバンドオープニング演奏



総合案内所でのパネル展示、チューリップ球根配布



どんぐりや竹を使った工作体験



里山メニューの飲食提供



竹を使ったプランコ制作



炭の窯出し体験

## 神戸カワバタモロコ保全推進協議会

### 活動の概要紹介

神戸カワバタモロコ保全推進協議会は、主に兵庫県下をフィールドとして、水辺・里地・里山等に生息生育する動植物の分布調査、希少種の保全活動、各種観察会の実施、及び小中学校等の観察会支援等を行っています。

あいな里山公園での活動について具体的に事例を示しますと、水辺の生きものでは、カワバタモロコやメダカ等の調査及び保全活動、カスミサンショウウオやニホンアカガエルの産卵場の整備等を実施しています。植物では、水辺に限らず公園全体の調査を行っており、ハリマムシグサやキヨスマウツボ等希少植物の分布調査、保全活動などを行っています。その他、両生類、爬虫類、哺乳類等

の調査や記録にも努めています。

会員は、市民活動団体、研究者（大学教授、在野の研究者）、神戸市、地元の土地改良区、県神戸土地改良事務所、地元の市立中学校、県立農業高校生物部など幅広い人材で活動しています。

### 主な活動内容

- ・動植物の分布調査
- ・希少種の保全活動
- ・観察会の実施

代表者：安井 幸男

会員数：49名

神戸地区での活動開始時期：平成 15 年

連絡担当者：安井 幸男

連絡先 TEL：090-8655-4308

E-mail：getasan88@hotmail.com



カスミサンショウウオが産卵する水路整備と調査



専門家による希少植物の調査



水辺の生きものや植物観察会の指導

## NPO 法人 シニアしごと創造塾

### 活動の概要紹介

平成 15 年に NPO 法人を設立、目的はシニアの生きがいと社会貢献につながる学習・交流会・自然環境保全・地域の活性化等の事業等を行い社会還元に寄与することです。この活動の中であって、あいな里山公園に市民団体として参画しました。主に野菜類の栽培で景観形成と味にこだわり、栽培学習により、生命である土壌の改良を堆肥・刈取り草の投入で取組んでいます。無農薬で一年を通して、野菜による景観を楽しめるよう計画し実施しています。イベントでの収穫体験、昼食の食材提供を行い、特にジャガイモは多数の方から美味しいとの感想をいただきました。また栽培した野菜を利用し特色あるメニューを提供できるよ

うになりました。本公園の自然でいろんな体験をしたことで子どもたちも日常生活で積極性が出てきたとのことです。イベントは他の参画団体との共催により多彩な内容で実施し、開園後には訪れる皆さんに喜んでもらえるよう活動したいと考えています。

### 主な活動内容

- ・農地環境整備と景観づくり
- ・農業体験・理科実験のイベント

代表者：田阪 薫

会員数：23 名（うち公園での活動 10 人）

神戸地区での活動開始時期：平成 18 年

連絡担当者：斎藤 一郎

連絡先 TEL/FAX：078-621-0678

E-mail：sigoto-juku@alpha.ocn.ne.jp



耕作地のようす



野菜の収穫体験



夏休み恒例の環境理科実験イベント



紙マルチを用いた田植え体験実習



あいな里山まつりでの自然素材オブジェ制作



稲ワラを用いたワラリース制作実習

## 神戸芸術工科大学 あいな里山プロジェクト

### 活動の概要紹介

神戸芸術工科大学あいな里山プロジェクトは、自然素材を活かしたものづくりを大学カリキュラムに盛り込むことを目的に、平成 20 年に発足しました。

主な活動は、棚田における水田管理です。お米は、古くから国内において生産され続けてきた主要穀物であり、また、そのお米の副産物として収穫される稲ワラは、かつて、日常生活のさまざまな場面で活用されていました。ワラジ、ムシロ、エジコ、ワラ屋根など、その用途はとて多様で、機知に富んだものでした。そんな稲ワラ製品も、近年の工業化により、加工しにくく、傷みやすいワラ製品は、次々と生活の中から消えていきました。しかしながら、素材と

して稲ワラが持つ「循環性」や「多様性」、「環境安全性」は、現在、新たな視点から見直しが進められています。

私たちは、芸術と工学の視点から、自然素材である稲ワラの再活用を目指しています。

### 主な活動内容

- ・農地環境整備（水田管理、除草）
- ・農業体験、里山体験イベントの開催

代表者：曾和 具之

会員数：教員 3 名、学生約 15 名

神戸地区での活動開始時期：平成 20 年

連絡担当者：曾和 具之

連絡先 TEL：078-794-2112（代表）

E-mail：sowa-t@kobe-du.ac.jp



水生生物の生息調査活動



水槽を使った身近な生きものの観察



子どもたちの田んぼの生きもの観察

## ため池・湿地帯生き物保全グループ

### 活動の概要紹介

平成 17 年 4 月 1 日にため池・湿地帯に生息している貴重な生き物が地域にとってとても大切な財産であることを理解し、これら生き物と生息環境を保全し、次世代を担う子供たちに生き物との触れ合い、命の尊さを野外体験できる場として良好な状態で残していきたいと考え活動しています。

また、平成 24 年度から園内で活動する他団体と田んぼの共同耕作として「お米づくり体験」を始め、お米づくりから田んぼの生き物調査、観察会など行っています。子供たちに貴重な体験をしていただきたいと考えています。

### 主な活動内容

- ・ため池・湿地帯に生息している生き物調査、保護
- ・外来生物の生息調査、増殖拡散の阻止
- ・カスミサンショウウオ、カエルの生息地を修復、保護
- ・生き物保護に関する啓発活動（観察会、生き物展示、生き物保護活動の体験等）

代表者：田下 日順

会員数：11 名

神戸地区での活動開始時期：平成 17 年

連絡担当者：田下 日順

連絡先 TEL：078-593-6779

E-mail：tasitah@kmf.biglobe.ne.jp